

## 各種委員会活動報告と委員構成

### 【医療業務委員会】

#### I. 委員会メンバー

委員長	齋藤 一郎	鶴見大学歯学部
	安彦 善裕	北海道医療大学個体差医療科学センター
	井上 孝	東京歯科大学
	長谷川 博雅	松本歯科大学
	槻木 恵一	神奈川歯科大学
	草間 薫	明海大学歯学部
	出雲 俊之	埼玉県立がんセンター
	河野 葉子	昭和大学歯学部

#### II. 活動報告

1. 病理診断科の設置状況と病理診断業務に関するアンケートを行った。
2. 当学会の周知を目的とした後援事業を企画した。

### 【研究委員会】

#### I. 委員会メンバー

委員長	山口 朗	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科
	長塚 仁	岡山大学大学院医歯学総合研究科
	林 良夫	徳島大学歯学部
	進藤 正信	北海道大学大学院歯学研究科
	坂井 英隆	九州大学大学院歯学研究院

#### II. 活動報告

1. 口腔病理学研究の活性化を図るための方策の検討
2. 多施設連携研究などの学会主導型研究テーマの検討
3. 研究コンソーシアム(産学連携)の形成に関する検討
4. 日本臨床口腔病理学会奨励賞の選考

## 【企画委員会】

### I. 委員会メンバー

委員長	仙波 伊知郎	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科
	岡田 康男	日本歯科大学新潟生命歯学部
	池田 通	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科(歯学系)
	小川 郁子	広島大学病院
	原田 博史	市立堺病院
	佐藤 由紀子	癌研究所病理部
	矢田 直美	大分大医学部
	松本 直行	日本大学歯学部

### II. 活動報告

1. 関係学会の会員が興味を抱く学術プログラム等の企画の立案、検討
2. 口腔病理学の社会的認知度を上げるための市民公開講座や学術プログラム等の企画の立案、検討
3. 本学会員向けの、病理診断の向上に関する継続的なテーマの企画、検討
4. 本学会主導で行うテーマ演題や指名報告等の企画の立案、検討
5. 研究、教育、医療業務等の各委員会で行う企画の調整

## 【会則検討委員会】

### I. 委員会メンバー

委員長	豊澤 悟	大阪大学大学院歯学研究科
	下野 正基	東京歯科大学
	武田 泰典	岩手医科大学歯学部
	山本 浩嗣	日本大学松戸歯学部
	田沼 順一	朝日大学歯学部

### II. 活動報告

本委員会は、日本臨床口腔病理学会の(1)定款の改定、(2)各種委員会規約の改定、(3)その他(理事会あるいは委員会が必要と認めた事項)など、各種会則に関する諸問題を担当している。

## 【教育委員会】

### I. 委員会メンバー

委員長	小宮山 一雄	日本大学歯学部
	谷口 邦久	福岡歯科大学
	熊本 裕行	東北大学大学院歯学研究科
	田中 陽一	東京歯科大学 市川総合病院
	立川 哲彦	昭和大学歯学部
	伊東 博司	奥羽大学歯学部

### II. 活動報告

1. 第21回日本臨床口腔病理学会学術大会(田中昭男大会長, 大阪歯科大学)においてスライドセミナー開催 1) 剖検診断書作成(神戸大学医学部附属病院病理診断科 原 重雄先生)2) 唾液腺腫瘍の免疫組織化学(市立堺病院 病理・研究科 原田博史先生)3) 口腔細胞診(東京歯科大学 市川総合病院臨床検査科 田中陽一先生 他).
2. 口腔病理基本画像データベース作製小委員会(委員:小宮山一雄, 谷口邦男, 久山佳代, 清島保, 大内知之, 坂本啓, 大野純)基本症例 100 例の選定と組織画像収集を行い, 日本口腔外科学会の協力のもとにデータベースを作成中.
3. 口腔扁平苔癬共同調査研究(口腔病理学会選出委員:小宮山一雄, 朔敬, 長谷川雅博, 前田初彦, 田中昭男)日本臨床口腔病理学会は日本口腔粘膜学会と共同して口腔扁平苔癬の診療ガイドラインの作成を目指して、口腔扁平苔癬の診断に関する共同調査研究を行っている.  
平成22年第21回日本臨床口腔病理学会学術大会(田中昭男大会長, 大阪歯科大学)においてシンポジウム「口腔扁平苔癬の診療ガイドラインの策定をめざして」を開催.

## 【編集委員会】

### I. 委員会メンバー

委員長	朔 敬	新潟大学大学院医歯学総合研究科
	仙波 伊知郎	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科
	柳澤 孝彰	東京歯科大学
	川上 敏行	松本歯科大学総合歯科医学研究所
	賀来 亨	北海道医療大学歯学部
	豊澤 悟	大阪大学大学院歯学研究科
	前田 初彦	愛知学院大学歯学部

### II. 活動報告

日本臨床口腔病理学会ならびにアジア顎顔面口腔病理学会の機関誌 Oral Pathology &

Medicine を編集して年 4 号を発行している。同誌は口腔内科学ならびに口腔病理学の臨床的ならびに実験的研究成果を総説、原著、症例報告等の形式の論文として掲載する。2010 年に完全オンライン化し(<http://www.jstage.jst.go.jp/browse/omp>)、2011 年 1 月現在 15 巻を発行中である。

## 【広報・渉外委員会】

### I. 委員会メンバー

委員長	田中 昭男	大阪歯科大学
副委員長	青葉 孝昭	日本歯科大学歯学部
	前田 初彦	愛知学院大学歯学部
	岡田 憲彦	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科
	勝部 憲一	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科
	賀来 亨	北海道医療大学歯学部

### II. 活動報告

1. 口腔病理、口腔病理専門医の社会に対する認知方略の検討
2. Website の充実化
  - ① 日本語版コンテンツの見直しとコンテンツ更新のプロセス
  - ② 英語版の充実化
  - ③ リンクの充実化
3. 日本臨床口腔病理学会のメーリングリストの作成、メールマガジンの発信
4. 大学以外に所属する学会員からの意見反映に関する検討
5. 病診連携における口腔病理専門医の位置づけ向上の検討(医療業務委員会と連携)
6. アジアにおける日本臨床口腔病理学会の認知方略(国際交流委員会と連携)
7. 国際口腔病理学会(IAOP), アジア口腔病理学会(ASOMP)との情報の共有化(国際交流委員会と連携)

## 【国際交流委員会】

### I. 委員会メンバー

委員長	前田 初彦	愛知学院大学歯学部
	田中 昭男	大阪歯科大学
	岡田 憲彦	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科
	勝部 憲一	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科
	青葉 孝昭	日本歯科大学歯学部
	賀来 亨	北海道医療大学歯学部

## II. 活動報告

1. 平成 22 年度(2010 年度)基盤研究(B)(海外学術調査)「新世紀に向けたアジアにおける口腔病理学の標準化と専門医化動向に関する戦略的調査」を行っている。
2. スリランカ、マレーシア、ベトナム、モンゴルとの口腔病理学の新たな教育システムの開発の検討を行っている。
3. JSOP/ASOMP 大会における国際交流の検討を行っている。

### 【将来検討小委員会】

#### I. 委員会メンバー

委員長	豊澤 悟	大阪大学大学院歯学研究科
担当常任理事	山口 朗	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科

#### 臨床病理部門

副委員長	安彦 善裕	北海道医療大学个体差医療科学センター
	宇都宮忠彦	日本大学松戸歯学部
	佐藤由紀子	癌研究所病理部
	原田 博史	市立堺病院
	柳下寿郎	日本歯科大学

#### 研究部門

副委員長	進藤 正信	北海道大学大学院歯学研究科
	大山秀樹	兵庫医科大学
	工藤保誠	広島大学大学院医歯薬学総合研究科
	坂本 啓	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科
	丸山 智	新潟大学歯学部

## II. 活動報告

本委員会は、日本臨床口腔病理学会が進むべき将来の方向性を、中長期的視野にたつて検討し、口の健康と学術研究に寄与する学会となることを目的に活動している。

このため、本委員会メンバーは各世代の会員から構成され、臨床と研究の両分野にわたつて議論した案を各種委員会に諮問し、学会運営に生かす事が出来るように努めている。